

平成 22 年 12 月 28 日

地域果樹振興対策会議 御中

広島県果樹振興対策会議

かんきつ類寒害緊急対策について（第 1 報）

広島地方気象台発表の週間天気予報によると、12月31日（金）から1月1日（土）にかけて、最低気温が -1°C になることが予想されています。

日本付近に強い寒気が南下して、冬型の気圧配置が強まる見込みです。このため、寒気の影響で最低気温が 0°C を下回る確率が大きくなっています。

生産者に対し、次の事項について指導を徹底してください。

- 1 八朔・レモン(規格に達したものは)採取を早める(特に外成り果)。採取したものは仕分けて貯蔵する。
- 2 樹上越冬用の果実は凍結防止対策を徹底する。
なお、凍結防止対策には下記の方法が有効である。
 - ①寒冷紗等による樹冠の被覆
 - ②果実への袋かけ
- 3 予措・貯蔵中の果実については、冷気の進入を防ぎ、低温に遭わないように管理する。
室温が 2°C 以下になる時は、毛布の被覆や暖房機等により保温する。
- 4 かん水施設については、機器の破損防止のため、水抜きなどをする。